

## 設計図書、技術資料作成に対する質問の回答書

平成31年 4月23日付けでありました質問について下記のとおり回答します。

## 記

入札公告日	平成31年4月16日
工事名	西郷大橋地区 県営ふるさと農道整備事業 本橋耐震補強工事
質問事項	回答
総合評価方式について	
<p>1. 企業の同種工事の施工実績</p> <p>入札説明書P. 5(2)②企業の同種工事の施工実績において「対象となる施工実績」の発注機関は「国、都道府県、東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)、首都高速道路(株)、阪神高速道路(株)、本州四国連絡高速道路(株)」とありますが、記入用紙である様式-8の対象期間・対象機関等には「平成20年度から入札公告日前日までに完成及び引渡が完了した島根県発注工事」とあります。評価の対象となる発注機関はどちらでしょうか。</p>	<p>1. 評価の対象機関は、入札説明書P. 5(2)②が正しく、様式-8は誤りであり、添付の訂正様式-8によって下さい。</p>
<p>2. 配置予定技術者の同種工事の施工経験</p> <p>入札説明書P. 7(3)②配置予定技術者の同種工事の施工経験において「対象となる施工経験」の発注機関は「国、都道府県、東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)、首都高速道路(株)、阪神高速道路(株)、本州四国連絡高速道路(株)」とありますが、記入用紙である様式-11の対象期間・対象機関等には「平成20年度から入札公告日前日までに完成及び引渡が完了した島根県発注工事」とあります。評価の対象となる発注機関はどちらでしょうか。</p>	<p>2. 評価の対象期間は、入札説明書P. 7(3)②が正しく、様式-11が誤りであり、添付の訂正様式-11によってください。</p>

企業の同種工事の施工実績

企業体名: \_\_\_\_\_

対象期間・対象機関等: 平成20年度から入札公告日前日までに完成及び引き渡し完了した国、都道府県(政令指定都市、公社を含む)、東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)、首都高速道路(株)、阪神高速道路(株)、本州四国連絡高速道路(株)の発注工事

工事種別: 鋼橋上部工事

建設工事の種類: 鋼構造物工事

同種工事の定義: 1契約で橋長L=250m以上の鋼橋における製作・架設又は補強・補修工事を含む完成及び引き渡し完了した工事

工事内容		施工実績①				施工実績②				
工事名称等	工事名									
	(コリンズ登録番号)									
	発注機関名									
	工事種別									
	建設工事の種類									
	施工場所									
	請負金額(最終・税込)	円				円				
	契約上の工期	(始)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
		(終)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
	受注形態									
特別(特定)JVの場合、出資比率	%				%					
工事成績評定点		点				点				
工事概要	(以下、工事数量等を求めた場合) 施工規模									
	形式									

(1) 施工実績(上表記載内容)全てが確認できるよう下表を参考に資料①～⑧を組み合わせて提出すること。

- ① コリンズの「工事カルテ」もしくは「登録内容確認書」の写し。(いずれも竣工登録に限る。)
- ② 最終の見積参考資料(設計の変更回数を確認できる総括情報表と工事内訳表)。ただし、必ず当初、変更を含む契約書全ての写し(資料③) + 項目別評定点表(資料④)もしくは竣工検査済証の写し(資料⑤)を追加添付すること。

- ③ 当初、変更を含む契約書全ての写し。
- ④ 項目別評定点表。(島根県発注工事に限る。)
- ⑤ 竣工検査済証の写し。
- ⑥ 工事成績評定通知書の写し。ただし、工事成績評定対象外工事の場合は、「成績評定対象外」である旨を「工事成績評定点」欄に記載すること。(島根県以外の発注工事は、成績評定対象外であることを確認するための発注者の証明書の写し(資料⑧)も追加添付すること。)
- ⑦ 資料①または資料②のみでは同種工事の施工実績(工事概要)が確認できない場合は、確認できる資料(工事名と設計の変更回数を確認できる最終図面等)。ただし、必ず当初、変更を含む契約書全ての写し(資料③)＋項目別評定点表(資料④)もしくは竣工検査済証の写し(資料⑤)を追加添付すること。
- ⑧ 発注者の証明書の写し。(上記資料①～⑦で確認できない記載内容(コリンズ登録番号を除く。)を全て証明してあるもの。)
- ⑨ 施工実績として提出する工事の「工事種別」及び「建設工事の種類」が確認できる資料

資料①～⑨で確認できる内容

項目名	資料番号									備考	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
工事名称等	工事名	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(コリンズ登録番号)	○									①のみ対象
	発注機関名	○	○	○	○	○	○		○	○	
	施工場所	○		○		○			○	○	
	請負金額(最終・税込)	○		○	○	○			○		
	工期	○		○	○	○	○		○		
	受注形態	○		○	○	○	○		○		
	特別(特定)JVの場合、出資比率	○							○		JV工事のみ対象
工事種別、建設工事の種類	○								○		
工事概要	○ or △	○ or △						○ or △	○		②、③、④、⑤を必要に応じて追加添付
工事成績評定点				○		○		○			成績評定対象外工事の場合、⑧が必須(島根県発注)

※1: 上表の「○」は資料で確認ができるもの、「△」は全ては確認できないもの。

※2: 上表の資料②、③、④、⑤、⑥の「○」と「△」は、島根県発注工事の場合。

(参考) 代表的な提出資料の組合せ

パターン名	条件1	条件2	提出資料の組合せ
パターン1		コリンズのみで工事概要が確認可能。	①+④ ①+⑥
パターン2	コリンズの竣工登録義務あり	コリンズのみで工事概要が確認できない。最終の見積参考資料を追加添付。	①+②+③+④ ①+②+③+⑤+⑥
パターン3		コリンズのみで工事概要が確認できない。最終図面等を追加添付。	①+③+④+⑦ ①+③+⑤+⑥+⑦
パターン4	コリンズの竣工登録義務なし	最終の見積参考資料で工事概要が確認可能。	②+③+④+⑨ ②+③+⑤+⑥+⑨
		最終の見積参考資料で工事概要が確認できない。最終図面等を追加添付。	②+③+④+⑦+⑨ ②+③+⑤+⑥+⑦+⑨
パターン5		最終の見積参考資料等、必要な資料が準備できない。	⑧ ⑧+⑨

(2) 施工実績が2回以上ある場合は、代表的なもの2回分の提出でよい。

(3) 特別(特定)JVで施工した工事については、出資比率20%以上の場合にのみ施工実績として認める。

(4) 一般(経常)JVについては、一般(経常)JVとしての実績を記入すること。

(5) 上記事項の外、入札説明書本文にある要件を必ず確認すること。

配置予定技術者の同種工事の施工経験

企業体名: \_\_\_\_\_

対象期間・対象機関等：平成20年度から入札公告日前日までに完成及び引き渡し完了した国、都道府県(政令指定都市、公社を含む)、東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)、首都高速道路(株)、阪神高速道路(株)、本州四国連絡高速道路(株)の発注工事

同種工事の定義：鋼橋における製作・架設又は補強・補修工事を含む完成及び引き渡し完了した工事

工事種別：鋼橋上部工事  
 建設工事の種類：鋼構造物工事

配置予定技術者 氏名		①								
工事内容		施工経験①				施工経験②				
工事名称等	工事名									
	(コリンズ登録番号)									
	発注機関名									
	施工場所									
	請負金額(最終・税込)	円				円				
	契約上の工期	(始)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
		(終)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
	従事期間	(始)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
		(終)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
	従事時の役職									
	受注形態									
特別(特定)JVの場合、出資比率	%				%					
工事種別										
建設工事の種類										
工事成績評定点		点				点				
工事概要	(以下、工事数量等を求めた場合) 施工規模									
	形式									

(1) 施工経験(上表記載内容)全てが確認できるよう下表を参考に資料①～⑩を組み合わせ提出すること。

- ① コリンズの「工事カルテ」もしくは「登録内容確認書」の写し。(いずれも竣工登録に限る。)
- ② 最終の見積参考資料(設計の変更回数を確認できる総括情報表と工事内訳表)。ただし、必ず当初、変更を含む契約書全ての写し(資料③)+項目別評定点表(資料④)もしくは竣工検査済証の写し(資料⑤)+技術者の従事期間が確認できる資料(資料⑧及び資料⑨)を追加添付すること。
- ③ 当初、変更を含む契約書全ての写し。
- ④ 項目別評定点表。(島根県発注工事に限る。)

- ⑤ 竣工検査済証の写し。
- ⑥ 工事成績評定通知書の写し。ただし、工事成績評定対象外工事の場合は、「成績評定対象外」である旨を「工事成績評定点」欄に記載すること。(島根県以外の発注工事は、成績評定対象外であることを確認するための発注者の証明書の写し(資料⑨)も追加添付すること。)
- ⑦ 資料①または資料②のみでは同種工事の施工実績(工事概要)が確認できない場合は、確認できる資料(工事名と設計の変更回数を確認できる最終図面等)。ただし、必ず当初、変更を含む契約書全ての写し(資料③)+項目別評定点表(資料④)もしくは竣工検査済証の写し(資料⑤)を追加添付すること。
- ⑧ 技術者の従事期間(始)と従事時の役職が確認できる資料(契約時の技術者が確認できるコリンズの「工事カルテ受領書」もしくは「登録内容確認書」の写し等)。
- ⑨ 技術者の従事期間(終)と従事時の役職が確認できる資料(最終の計画工程表兼工事履行報告書等)。(発注者が押印した資料の写しに限る。)
- ⑩ 発注者の証明書の写し。(上記資料①～⑨で確認できない記載内容(コリンズ登録番号を除く。)を全て証明してあるもの。)
- ⑪ 施工経験として提出する工事の「工事種別」および「建設工事の種類」が確認できる資料

資料①～⑪で確認できる内容

項目名	資料番号											備考	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪		
工事名称等	工事名	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(コリンズ登録番号)	○											①のみ対象
	発注機関名	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	
	施工場所	○		○		○			○	○	○	○	
	請負金額(最終・税込)	○		○	○	○				○	○		
	工期	○		○	○	○	○		△	○	○		⑧の場合、始期のみ
	従事期間	○							△	△	○		⑧、⑨は両方必要
	従事時の役職	○							△	△	○		⑧、⑨は両方必要
	受注形態	○		○	○	○	○		○	○	○		
	特別(特定)JVの場合、出資比率	○									○		JV工事のみ対象
工事種別	○										○		
建設工事の種類	○										○		
工事概要	○ or △	○ or △						○ or △			○		②、③、④、⑤を必要に応じて追加添付
工事成績評定点				○		○					○		成績評定対象外工事の場合、⑩が必須(島根県発注工事以外)

※1: 上表の「○」は資料で確認ができるもの、「△」は全ては確認できないもの。  
 ※2: 上表の資料②、③、④、⑤、⑥の「○」と「△」は、島根県発注工事の場合。

(参考)代表的な提出資料の組合せ

パターン名	条件1	条件2	条件3	提出資料の組合せ
パターン1	コリンズの竣工登録義務あり	コリンズのみで工事概要が確認可能。	契約工期と技術者の従事期間が同じ。	①+④
パターン2		コリンズのみで工事概要が確認できない。最終の見積参考資料を追加添付。		①+⑥
パターン3		コリンズのみで工事概要が確認できない。最終図面等を追加添付。		①+②+③+④ ①+②+③+⑤+⑥
パターン4		上記パターン1～3のいずれかに該当。	契約工期と技術者の従事期間が異なる。	①+③+④+⑦ ①+③+⑤+⑥+⑦
				パターン1+⑧+⑨ パターン2+⑧+⑨ パターン3+⑧+⑨

パターン5	コリンズの 竣工登録 義務なし	最終の見積参考資料で工事概要が確認可能。	技術者の従事期間	②+③+④+⑧+⑨+⑪
パターン6		最終の見積参考資料で工事概要が確認できない。最終図面等を追加添付。	を確認できる資料の追加添付が必要。	②+③+⑤+⑥+⑧+⑨+⑪ ②+③+④+⑦+⑧+⑨+⑪
パターン7		最終の見積参考資料等、必要な資料が準備できない。		⑩ ⑩+⑪
パターン8			技術者の従事期間を確認できる資料が準備できない。	⑩ ⑩+⑪

- (2) 施工経験が3回以上ある場合は、代表的なもの3回分の提出でよい。
- (3) 技術資料提出時に配置予定技術者が特定できない場合は、複数の候補者を記入できる。その場合、審査は候補者のうち配置予定技術者の評価点合計が最も低い者で評価する。
- (4) 同種工事施工経験時の所属会社は問わない。(現在の所属会社以外のものも記載できる。)
- (5) 特別(特定)JVで施工した工事については、出資比率20%以上の場合にのみ施工実績として認める。
- (6) 一般(経常)JVについては、一般(経常)JVとしての実績を記入すること。
- (7) 上記事項の外、入札説明書本文にある要件を必ず確認すること。

配置予定技術者の同種工事の施工経験

企業体名: \_\_\_\_\_

対象期間・対象機関等：平成20年度から入札公告日前日までに完成及び引き渡し完了した国、都道府県(政令指定都市、公社を含む)、東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)、首都高速道路(株)、阪神高速道路(株)、本州四国連絡高速道路(株)の発注工事

同種工事の定義：鋼橋における製作・架設又は補強・補修工事を含む完成及び引き渡し完了した工事

工事種別：鋼橋上部工事  
建設工事の種類：鋼構造物工事

配置予定技術者 氏名		②								
工事内容		施工経験①				施工経験②				
工事名称等	工事名									
	(コリンズ登録番号)									
	発注機関名									
	施工場所									
	請負金額(最終・税込)	円				円				
	契約上の工期	(始)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
		(終)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
	従事期間	(始)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
		(終)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
	従事時の役職									
	受注形態									
	特別(特定)JVの場合、出資比率	%				%				
工事種別										
建設工事の種類										
工事成績評定点		点				点				
工事概要	(以下、工事数量等を求めた場合) 施工規模									
	形式									

(1) 注意事項は、配置予定技術者①用の技術資料を参照。

配置予定技術者の同種工事の施工経験

企業体名:

対象期間・対象機関等：平成20年度から入札公告日前日までに完成及び引き渡し完了した国、都道府県(政令指定都市、公社を含む)、東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)、首都高速道路(株)、阪神高速道路(株)、本州四国連絡高速道路(株)の発注工事

同種工事の定義：鋼橋における製作・架設又は補強・補修工事を含む完成及び引き渡し完了した工事

工事種別：鋼橋上部工事  
建設工事の種類：鋼構造物工事

配置予定技術者 氏名		③								
工事内容		施工経験①				施工経験②				
工事名称等	工事名									
	(コリンズ登録番号)									
	発注機関名									
	施工場所									
	請負金額(最終・税込)	円				円				
	契約上の工期	(始)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
		(終)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
	従事期間	(始)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
		(終)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
	従事時の役職									
	受注形態									
	特別(特定)JVの場合、出資比率	%				%				
工事種別										
建設工事の種類										
工事成績評定点		点				点				
工事概要	(以下、工事数量等を求めた場合) 施工規模									
	形式									

(1) 注意事項は、配置予定技術者①用の技術資料を参照。

配置予定技術者の同種工事の施工経験

企業体名: \_\_\_\_\_

対象期間・対象機関等：平成20年度から入札公告日前日までに完成及び引き渡しが完了した国、都道府県(政令指定都市、公社を含む)、東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)、首都高速道路(株)、阪神高速道路(株)、本州四国連絡高速道路(株)の発注工事

同種工事の定義：鋼橋における製作・架設又は補強・補修工事を含む完成及び引き渡し完了した工事

工事種別：鋼橋上部工事  
 建設工事の種類：鋼構造物工事

配置予定技術者 氏名		①								
工事内容		施工経験③								
工事名称等	工事名									
	(コリンズ登録番号)									
	発注機関名									
	施工場所									
	請負金額(最終・税込)	円		円						
	契約上の工期	(始)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
		(終)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
	従事期間	(始)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
		(終)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
	従事時の役職									
	受注形態									
特別(特定)JVの場合、出資比率	%		%							
工事種別										
建設工事の種類										
工事成績評定点		点		点						
工事概要	(以下、工事数量等を求めた場合) 施工規模									
	形式									

(1) 施工経験(上表記載内容)全てが確認できるよう下表を参考に資料①～⑩を組み合わせ提出すること。

- ① コリンズの「工事カルテ」もしくは「登録内容確認書」の写し。(いずれも竣工登録に限る。)
- ② 最終の見積参考資料(設計の変更回数を確認できる総括情報表と工事内訳表)。ただし、必ず当初、変更を含む契約書全ての写し(資料③)＋項目別評定点表(資料④)もしくは竣工検査済証の写し(資料⑤)＋技術者の従事期間が確認できる資料(資料⑧及び資料⑨)を追加添付すること。
- ③ 当初、変更を含む契約書全ての写し。
- ④ 項目別評定点表。(島根県発注工事に限る。)

- ⑤ 竣工検査済証の写し。
- ⑥ 工事成績評定通知書の写し。ただし、工事成績評定対象外工事の場合は、「成績評定対象外」である旨を「工事成績評定点」欄に記載すること。(島根県以外の発注工事は、成績評定対象外であることを確認するための発注者の証明書の写し(資料⑨)も追加添付すること。)
- ⑦ 資料①または資料②のみでは同種工事の施工実績(工事概要)が確認できない場合は、確認できる資料(工事名と設計の変更回数を確認できる最終図面等)。ただし、必ず当初、変更を含む契約書全ての写し(資料③)+項目別評定点表(資料④)もしくは竣工検査済証の写し(資料⑤)を追加添付すること。
- ⑧ 技術者の従事期間(始)と従事時の役職が確認できる資料(契約時の技術者が確認できるコリンズの「工事カルテ受領書」もしくは「登録内容確認書」の写し等)。
- ⑨ 技術者の従事期間(終)と従事時の役職が確認できる資料(最終の計画工程表兼工事履行報告書等)。(発注者が押印した資料の写しに限る。)
- ⑩ 発注者の証明書の写し。(上記資料①～⑨で確認できない記載内容(コリンズ登録番号を除く。)を全て証明してあるもの。)
- ⑪ 施工経験として提出する工事の「工事種別」および「建設工事の種類」が確認できる資料

資料①～⑪で確認できる内容

項目名	資料番号											備考	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪		
工事名称等	工事名	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(コリンズ登録番号)	○											①のみ対象
	発注機関名	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	
	施工場所	○		○		○			○	○	○	○	
	請負金額(最終・税込)	○		○	○	○				○	○		
	工期	○		○	○	○	○		△	○	○		⑧の場合、始期のみ
	従事期間	○							△	△	○		⑧、⑨は両方必要
	従事時の役職	○							△	△	○		⑧、⑨は両方必要
	受注形態	○		○	○	○	○		○	○	○		
	特別(特定)JVの場合、出資比率	○									○		JV工事のみ対象
工事種別	○										○		
建設工事の種類	○										○		
工事概要	○ or △	○ or △						○ or △			○		②、③、④、⑤を必要に応じて追加添付
工事成績評定点				○		○					○		成績評定対象外工事の場合、⑩が必須(島根県発注工事以外)

※1: 上表の「○」は資料で確認ができるもの、「△」は全ては確認できないもの。  
 ※2: 上表の資料②、③、④、⑤、⑥の「○」と「△」は、島根県発注工事の場合。

(参考) 代表的な提出資料の組合せ

パターン名	条件1	条件2	条件3	提出資料の組合せ
パターン1	コリンズの竣工登録義務あり	コリンズのみで工事概要が確認可能。	契約工期と技術者の従事期間が同じ。	①+④
パターン2		コリンズのみで工事概要が確認できない。最終の見積参考資料を追加添付。		①+⑥
パターン3		コリンズのみで工事概要が確認できない。最終図面等を追加添付。		①+②+③+④ ①+②+③+⑤+⑥
パターン4		上記パターン1～3のいずれかに該当。	契約工期と技術者の従事期間が異なる。	①+③+④+⑦ ①+③+⑤+⑥+⑦
				パターン1+⑧+⑨ パターン2+⑧+⑨ パターン3+⑧+⑨

パターン5	コリンズの 竣工登録 義務なし	最終の見積参考資料で工事概要が確認可能。	技術者の従事期間を確認できる資料の追加添付が必要。	②+③+④+⑧+⑨+⑪
パターン6		最終の見積参考資料で工事概要が確認できない。最終図面等を追加添付。		②+③+⑤+⑥+⑧+⑨+⑪
パターン7		最終の見積参考資料等、必要な資料が準備できない。		⑩ ⑩+⑪
パターン8			技術者の従事期間を確認できる資料が準備できない。	⑩ ⑩+⑪

- (2) 施工経験が3回以上ある場合は、代表的なもの3回分の提出でよい。
- (3) 技術資料提出時に配置予定技術者が特定できない場合は、複数の候補者を記入できる。その場合、審査は候補者のうち配置予定技術者の評価点合計が最も低い者で評価する。
- (4) 同種工事施工経験時の所属会社は問わない。(現在の所属会社以外のものも記載できる。)
- (5) 特別(特定)JVで施工した工事については、出資比率20%以上の場合にのみ施工実績として認める。
- (6) 一般(経常)JVについては、一般(経常)JVとしての実績を記入すること。
- (7) 上記事項の外、入札説明書本文にある要件を必ず確認すること。

配置予定技術者の同種工事の施工経験

企業体名: \_\_\_\_\_

対象期間・対象機関等：平成20年度から入札公告日前日までに完成及び引き渡し完了した国、都道府県(政令指定都市、公社を含む)、東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)、首都高速道路(株)、阪神高速道路(株)、本州四国連絡高速道路(株)の発注工事

同種工事の定義：鋼橋における製作・架設又は補強・補修工事を含む完成及び引き渡し完了した工事

工事種別：鋼橋上部工事  
建設工事の種類：鋼構造物工事

配置予定技術者 氏名		②		③						
工事内容		施工経験③								
工事名称等	工事名									
	(コリンズ登録番号)									
	発注機関名									
	施工場所									
	請負金額(最終・税込)	円		円						
	契約上の工期	(始)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
		(終)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
	従事期間	(始)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
		(終)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
	従事時の役職									
	受注形態									
	特別(特定)JVの場合、出資比率	%		%						
工事種別										
建設工事の種類										
工事成績評定点		点		点						
工事概要	(以下、工事数量等を求めた場合) 施工規模									
	形式									

(1) 注意事項は、配置予定技術者①用の技術資料を参照。

配置予定技術者の同種工事の施工経験

企業体名:

対象期間・対象機関等：平成20年度から入札公告日前日までに完成及び引き渡し完了した国、都道府県(政令指定都市、公社を含む)、東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)、首都高速道路(株)、阪神高速道路(株)、本州四国連絡高速道路(株)の発注工事

同種工事の定義：鋼橋における製作・架設又は補強・補修工事を含む完成及び引き渡し完了した工事

工事種別：鋼橋上部工事  
建設工事の種類：鋼構造物工事

配置予定技術者 氏名		③								
工事内容		施工経験③								
工事名称等	工事名									
	(コリンズ登録番号)									
	発注機関名									
	施工場所									
	請負金額(最終・税込)	円		円						
	契約上の工期	(始)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
		(終)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
	従事期間	(始)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
		(終)	平成	年	月	日	平成	年	月	日
	従事時の役職									
	受注形態									
	特別(特定)JVの場合、出資比率			%			%			
工事種別										
建設工事の種類										
工事成績評定点				点	点					
工事概要	(以下、工事数量等を求めた場合) 施工規模									
	形式									

(1) 注意事項は、配置予定技術者①用の技術資料を参照。

## 設計図書、技術資料作成に対する質問の回答書

平成31年 4月24日付けでありました質問について下記のとおり回答します。

## 記

入札公告日	平成31年4月16日
工事名	西郷大橋地区 県営ふるさと農道整備事業 本橋耐震補強工事
質問事項	回答
<p>競争参加資格及び総合評価における「工事種別」について</p> <p>1. 本工事の参加資格及び総合評価の同種工事实績の工事種別として「鋼橋上部工事」とありますが、添付のコリンズに登録しています工事(鋼橋の補強・補修工事)、建設業許可業種「鋼構造物工事」、入札参加資格区分「鋼橋上部工事」、工種「維持修繕工事」は同種工事として認められますでしょうか。 ※発注業種は「鋼橋上部工事」にて公告された案件であります。 ご教授お願いいたします。</p>	<p>1. 入札参加資格、総合評価の同種の工事として認めます。</p>

## 設計図書、技術資料作成に対する質問の回答書

平成31年 4月25日付けでありました質問について下記のとおり回答します。

## 記

入札公告日	平成31年4月16日
工事名	西郷大橋地区 県営ふるさと農道整備事業 本橋耐震補強工事
質問事項	回答
<p>加算点(企業の優良工事表彰)について</p> <p>1. 入札説明書 P6 より</p> <p>「特別共同企業体の構成員が、中国地方内の公共事業において、企業として受けた優良工事表彰(優良工事施工団体表彰)の回数を評価する。島根県が行ったものについては、知事による優良工事表彰、国土交通省中国地方整備局が行ったものについては、整備局長による優良工事施工団体表彰、または事務所長による優良工事施工団体表彰とする。」</p> <p>と記載されてるため、中国地方の国土交通省中国地方整備局の表彰であれば島根県以外の施工実績も加点対象になると判断できますが、(様式-9)には</p> <p>「島根県内の公共事業において、平成26年度から平成30年度に、島根県及び中国地方整備局発注工事で受けた優良工事表彰」</p> <p>と記載されており、島根県内の国土交通省中国地方整備局の表彰のみ加点対象になると判断できます。中国地方の国土交通省中国地方整備局の表彰であれば島根県以外の施工実績も加点対象となりますか。ご教示願います。</p>	<p>1. 入札説明書P. 6が正しく、様式-9が誤りです。 また、様式-12も同様なことが言え、入札説明書P. 7の内容が正しく、様式-12は誤りです。 いずれも、添付の訂正様式-9及び訂正様式-12によって下さい。</p>

(訂正様式-9)

評価項目(2)-③

企業の優良工事表彰(優良工事施工団体表彰)

企業体名:

対象となる年度・機関等:

中国地方内の公共事業において、平成26年度から平成30年度に、島根県及び中国地方整備局発注工事で受けた優良工事表彰(優良工事施工団体表彰)

特別共同企業体構成員の会社名	表彰者の区分	受賞年度	工事名の区分	工事名/工事種別/建設工事の種類
①				
②				

- (1) 特別共同企業体構成員の受賞の合計が2回以上ある場合は、代表的なもの2回分の提出でよい。
- (2) 工事の対象は、中国地方整備局及び島根県発注の工事とする。
- (3) 表彰の対象は、国土交通省が行ったものについては中国地方整備局長表彰及び事務所長表彰、島根県が行ったものについては知事表彰とする。
- (4) 「工事名の区分」欄は、「契約工事名」、「表彰状記載工事名」のいずれかを選択すること。
- (5) 一般(経常)JVについては、一般(経常)JVとしての実績を記入すること。
- (6) 表彰状の添付は不要である。
- (7) 上記事項の外、入札説明書本文にある要件を必ず確認すること。

(訂正様式-12)

評価項目(3)-③

配置予定技術者の優秀建設技術者表彰

企業体名:

対象となる年度・機関等	中国地方内の公共事業において、平成26年度から平成30年度に、島根県及び中国地方整備局発注工事で主任(監理)技術者または現場代理人として受けた優秀建設技術者表彰
工事種別:	鋼橋上部工事
建設工事の種類:	鋼構造物工事

配置予定技術者 氏名	①	
表彰の種類		
受賞年度		
工事名の区分		
工事名		
工事種別		
建設工事の種類		

配置予定技術者 氏名	②	
表彰の種類		
受賞年度		
工事名の区分		
工事名		
工事種別		
建設工事の種類		

配置予定技術者 氏名	③	
表彰の種類		
受賞年度		
工事名の区分		
工事名		
工事種別		
建設工事の種類		

- (1) 受賞工事の「工事種別」および「建設工事の種類」を証明する資料(入札公告の写しorコリンズの写し)を添付すること。
- (2) 表彰状等の写しを添付すること。(特に島根県知事表彰該当工事の場合は、「技術者の表彰状」の写しとともに「該当工事の表彰状」の写しの両方を添付すること。)。また、発注者から表彰実績に関する資料が提示された場合は、その写しの添付でもよい。
- (3) 表彰の受賞が2回以上ある場合は、代表的なもの2回分の提出でよい。
- (4) 「工事名の区分」欄は、「契約工事名」、「表彰状記載工事名」のいずれかを選択すること。
- (5) 表彰時点の所属会社は問わない。(現在の所属会社以外のものも記載できる。)
- (6) 技術資料提出時に配置予定技術者が特定できない場合は、複数の候補者を記入できる。その場合、審査は候補者のうち配置予定技術者の評価点合計が最も低い者で評価する。
- (7) 上記事項の外、入札説明書本文にある要件を必ず確認すること。